

# 雨の日でも施工可能！ 人や物の安全を守る！



## カンクリート KANCRETE

カンクリートは、“雨などで濡れた面にもそのまま施工できる”  
低粘度モルタル状のコンクリート補修材です。プライマーも不要で  
スピーディーな復旧作業を実現します。強力な接着力と高耐久性により、  
車両の往来がある現場でも安心してご使用いただけます。

主剤・硬化剤・骨材を混ぜるだけで、すぐに使えます！



工場・倉庫・駐車場の床や側溝の損傷修復



ポンプ・モーター基礎や防液堤の欠落部の補修



すべり止めコート施工時の不陸調整

### 【注意事項】

- ・新コンクリート面は、打設後1ヶ月後は養生し、完全に乾燥してから施工してください。
- ・コンクリート面が薬品などで濡れている場合は、事前に適合性テストを行ってください。
- ・施工前に、下地の粉塵・油分・塗装面など、接着の妨げとなるものは、確実に除去してください。
- ・壁面、天井面、および開口部周辺には、垂れや流出防止のために木枠を設置し、必ず離型処理を行ってください。
- ・その他、施工方法や注意事項の詳細は技術データシート(TDS)、製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

湿潤面にも塗れる

プライマー不要

短時間施工

高密着・高強度

防錆・中性化抑制

耐薬品性

車両OK

### 製品仕様

カンクリート -KANCRETE-	
配合比率(重量比)	主剤:硬化剤:骨材=2:1:13
外観(硬化後)	薄茶～薄灰
粘度(mPa・s)	低粘度モルタル状(壁・天井面へ塗布すると垂れる)

### 施工仕様

季節	可使時間 (300gスケール)	硬化時間(5mm厚み時)	
		人(歩行)	車両(往来)
乾燥時間	夏(35℃)	20分	3時間 / 9時間
	春秋(25℃)	40分	8時間 / 24時間
	冬(10℃)	60分	24時間 / 72時間
塗布可能面積(5mm厚み時)		約0.125m <sup>2</sup> /kg	

### 品質特性

項目	試験結果	備考
比重	硬化物 1.6	JIS K 6911 準拠
硬さ	ショア-D 80	
引張強さ	MPa 3~7	JIS K 6911 準拠
曲げ強さ	MPa 15~24	JIS K 6911 準拠
圧縮強さ	MPa 30~40	JIS K 6911 準拠
建研式接着強さ	MPa 2~3 <sup>※1</sup>	コンクリート-Fe/乾燥面
	MPa 1~2 <sup>※2</sup>	コンクリート-Fe/湿潤面
使用温度範囲	℃ -40~95	

※1「乾燥したコンクリート表面」に「大気中で治具を接着」したものを。結果は、コンクリート面から破壊が生じる。  
 ※2「コンクリートを水中に3日間浸漬」し、直ちにコンクリートを大気中に取り出し、治具(鉄製)を  
 カンクリートで、湿潤面へ接着。結果は、接着面から剥がれるものの、湿潤面に対して優れた接着力を発現する。  
 ※これらのデータは、参考値として記載したものであり、保証値ではありません。

消防法	主剤	硬化剤	骨材
	第4類第3石油類 非水溶性	第4類第3石油類 非水溶性	非危険物

製品名:カンクリート

荷姿:4kgセット(主剤:0.5kg入、硬化剤:0.25kg入、珪砂:3.25kg入)  
 18kgセット(主剤:2.25kg入、硬化剤:1.13kg入、珪砂:14.62kg入)



関西パテ化工株式会社

施工方法は動画でチェック!▶

